

三菱ふそう
ファイター
FK6/FM6 '92MODEL

シャシー I

整備解説書



トバ発本 技術情報部
サービス資料グループ
持出厳禁

補充



三菱自動車

三菱ふそう

ファイター

整備解説書

シャシー I

まえがき

この整備解説書は、ファイターの整備にあられる皆さまのために、調整要領及び整備作業要領を記載してあります。

正しい整備、無駄のない迅速な整備を行うため、本書を十分ご活用されますようお願いいたします。

三菱ファイター整備解説書は次の3種類で構成されています。

- ファイター 整備解説書 6D1型エンジン
- ファイター 整備解説書 シャシーI
- ファイター 整備解説書 シャシーII

この整備解説書以外に各装置ごとの整備解説書がありますので併せてごらんください。

- ファイター パワータード整備解説書
- ファイター 電子制御式インジェクションポンプシステム整備解説書
- ファイター オートマチックトランスミッション整備解説書
- ファイター ABS/ASR 整備解説書
- ファイター エレクトリカルシステム整備解説書

ご不明な点につきましては、最寄りの三菱ふそう販売会社にお問い合わせください。

本書に記載してあります諸元及び整備数値などは、その後の改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書の編集

ゼネラル	00	
6D1型エンジン	エンジン	11
	ルブリケーション	12
	ヒューエル&エンジンコントロール	13
	クーリング	14
	インテーク&エキゾースト	15
エンジンの脱着	10	
クラッチ	21	
マニュアルトランスミッション	22	
プロペラシャフト	25	
フロントアクスル	26	
リヤアクスル	27	
ホイール&タイヤ	31	
シャシーII	フロントサスペンション	33
	リヤサスペンション(リーフ)	34
	ブレーキ(エアオーバーハイドロリック)	35A
	ブレーキ(バキュームサーボ)	35B
	パーキングブレーキ(センターブレーキ)	36A
	パーキングブレーキ(ホイールパーキング)	36B
	ステアリング	37
	フレーム	41
	キャブ&ボデー	42
	ヒーター、エアコン&ベンチレーション	55

1992年7月

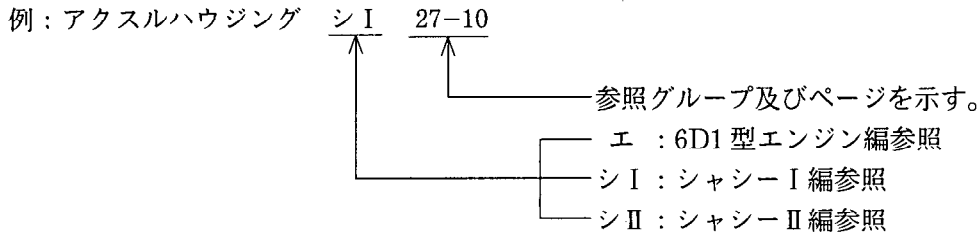
三菱自動車工業株式会社

本書の編集

索引	2
型式記号表示要領	9
グループ分類	12
用語, 単位, 略語	14
記載内容の説明	16

本書の編集 - 索引

三菱ファイター整備解説書は、6D1 型エンジン編、シャシー I 編、シャシー II 編の 3 種類で構成されています。
次の目次索引をご活用いただき迅速な整備、無駄のない整備を心掛けてください。



あ ~ お

- ・アクスルハウジング シ I 27-32
- ・アクセルスイッチ シ II 35A-174
- ・アクセルスイッチ シ II 35B-76
- ・圧縮圧力の測定 エ 11A-10
- ・インジェクションポンプ エ 13A-40
- ・インジェクションポンプドライブ エ 13A-44
- ・インジェクションポンプノズル〈ゼクセル〉 エ 13A-48
- ・インジェクションポンプノズル〈日本電装〉 エ 13A-58
- ・インシュレーター シ II 42-100
- ・インスツルメントパネル Assy シ II 42-134
- ・インスツルメントパネル Assy シ II 42-136
- ・インスツルメントパネルフレーム Assy シ II 42-138
- ・インタークーラー エ 15-18
- ・インターロックプレート シ I 22-20
- ・インテークサイレンサー シ II 35A-172
- ・インテークサイレンサー シ II 35B-74
- ・インテークマニホールド エ 15-16
- ・インテグラルパワーステアリングブースター〈自動車機器製〉 シ II 37-24
- ・インテグラルパワーステアリングブースター〈日本パワーステアリング製〉 シ II 37-36
- ・ウインドーガラス シ II 42-140
- ・ウォーターポンプ エ 14-18
- ・エアアウトレットベンチレーションシステム シ II 55-30
- ・エアクリーナー エ 15-10
- ・エアコン & ベンチレーションシステム シ II 55-20
- ・エアコンプレッサー〈154cc〉 シ II 35A-136
- ・エアコンプレッサー〈301cc〉 シ II 35A-143
- ・エアコン用V-ベルトの点検, 調整 シ II 55-10
- ・エアダクト エ 15-10
- ・エアドライヤー〈DR-31〉 シ II 35A-154
- ・エアドライヤー〈DR-41〉 シ II 35A-150
- ・エアドライヤーの保守, 点検 シ II 35A-58
- ・エアプレッシャーガバナナー シ II 35A-156
- ・エアマスター〈リレーバルブ付〉 シ II 35A-77
- ・エアマスター〈リレーバルブなし〉 シ II 35A-70
- ・エキゾーストブレーキシステム シ II 35A-168
- ・エキゾーストブレーキシステム シ II 35B-68
- ・エキゾーストブレーキスイッチ シ II 35A-174

- ・エキゾーストブレーキスイッチ シⅡ 35B-76
- ・エキゾーストブレーキパワーチャンバー シⅡ 35B-71
- ・エキゾーストブレーキユニット シⅡ 35A-168
- ・エキゾーストブレーキユニット シⅡ 35B-68
- ・エキゾーストマニホールド エ 15-22
- ・エクステンションハウジング シⅠ 22-32
- ・エンクロージャー シⅡ 42-101
- ・エンジンコントロール エ 13A-30
- ・オイルクーラー エ 12-16
- ・オイルジェット エ 12-20
- ・オイルストレーナー エ 12-14
- ・オイルフィルター エ 12-18
- ・オイルポンプ エ 12-14
- ・オイルレベルセンサー エ 12-13
- ・オーバーヘッドコンソール シⅡ 42-120

か ~ こ

- ・カウンターシャフト Assy シⅠ 22-82
- ・ガス漏れ試験 エ 14-8
- ・カムシャフト エ 11A-66
- ・慣性過給制御装置 エ 15-20
- ・ギヤシフターアッパー シⅠ 22-20
- ・キャブ外装 シⅡ 42-80
- ・キャブ内装 シⅡ 42-118
- ・キャブの脱着 シⅡ 42-40
- ・クイックリリースバルブ シⅡ 35A-165
- ・クーリングファン エ 14-14
- ・クラッチ液の交換及びエア抜き〈エアタイプ〉 シⅠ 21-14
- ・クラッチ液の交換及びエア抜き〈バキュームタイプ〉 シⅠ 21-15
- ・クラッチスイッチ シⅡ 35A-174
- ・クラッチスイッチ シⅡ 35B-76
- ・クラッチディスク〈C5〉 シⅠ 21-40
- ・クラッチディスク〈C6〉 シⅠ 21-46
- ・クラッチディスク〈C7〉 シⅠ 21-50
- ・クラッチハウジング Assy シⅠ 21-56
- ・クラッチブースター〈エアタイプ〉 シⅠ 21-26
- ・クラッチブースターの機能点検〈エアタイプ〉 シⅠ 21-16
- ・クラッチブースターの機能点検〈バキュームタイプ〉 シⅠ 21-16
- ・クラッチブースター〈バキュームタイプ〉 シⅠ 21-34
- ・クラッチペダル シⅠ 21-20
- ・クラッチペダルの遊び シⅠ 21-18
- ・クラッチ本体〈C5〉 シⅠ 21-40
- ・クラッチ本体〈C6〉 シⅠ 21-46
- ・クラッチ本体〈C7〉 シⅠ 21-50
- ・クラッチマスターシリンダー シⅠ 21-24
- ・クランクシャフト, クランクケース エ 11A-72
- ・コネクター, ナイロンチューブ配管の取扱い シⅡ 35A-62

本書の編集 - 索引

・コネクティングロッド エ 11A-30

さ ~ そ

- ・サーモスタット エ 14-22
- ・サイドガーニッシュ シ II 42-93
- ・サイドスリップの測定 シ I 26A-12
- ・サイドトリム シ II 42-132
- ・作業用補助制動装置 シ II 35A-162
- ・作業用補助制動装置の機能点検 シ II 35A-59
- ・シート シ II 42-111
- ・シフトレール & シフトフォーク部 <O/D> シ I 22-56
- ・シフトレール & シフトフォーク部 <D/D> シ I 22-58
- ・車速感応式パワーステアリング装置 <SSPS> シ II 37-53
- ・ショックアブソーバー シ II 33-16
- ・ショックアブソーバー シ II 34A-18
- ・シリンダーヘッド, バルブメカニズム エ 11A-12
- ・シリンダーライナー エ 11A-30
- ・スカッフプレート シ II 42-128
- ・スタビライザー シ II 33-18
- ・スタビライザー シ II 34A-20
- ・ステアリング系統のエア抜き シ II 37-16
- ・ステアリング系統の性能確認試験 シ II 37-17
- ・ステアリングシステム シ II 37-18
- ・ステアリングホイールの遊び シ II 37-16
- ・ステアリングホイールリンク & ブラケット シ II 37-22
- ・ステップ <FK> シ II 42-95
- ・ステップ <FM> シ II 42-96
- ・スピーカー シ II 42-120
- ・3-Wayバルブ シ II 35A-162
- ・3-Wayマグネットバルブ シ II 35A-174
- ・3-Wayマグネットバルブ シ II 35B-76
- ・セーフティーシリンダー シ II 35B-46
- ・セーフティーバルブ シ II 35A-161
- ・セットボード Assy シ I 22-89
- ・セミフローチング式, 固定式キャブチルトの調整 シ II 42-33
- ・セミフローチング式, 固定式キャブマウンチング & チルト シ II-42-48
- ・メータークラスター & センターパネル シ II 42-134
- ・操向角の調整 シ I 26A-11

た ~ と

- ・ターボチャージャー エ 15-12
- ・ターボブースト圧の測定 エ 15-8
- ・タイミングギヤ エ 11A-50
- ・タイロッド シ II 37-56
- ・ダストインジケーターの点検 エ 15-8
- ・多板式LSD シ II 27-50

本書の編集 - 索引

- ・ダブルチェックバルブ シ II 35A-166
- ・チェックバルブ シ II 35A-161
- ・ディスクブレーキのパッド交換 シ II 35A-52
- ・デファレンシャル Assy シ I 27-46
- ・デュアルブレーキバルブ シ II 35A-64
- ・ドア シ II 42-70
- ・ドライブピニオン Assy シ I 22-60
- ・ドラグリンク シ II 37-54
- ・トランスミッション 6th ギヤ シ I 22-36
- ・トランスミッション Assy の脱着 シ I 22-16
- ・トランスミッション Rev ギヤ (O/D) シ I 22-36
- ・トランスミッション Rev ギヤ (D/D) シ I 22-42
- ・トランスミッションコントロール シ I 22-86
- ・トランスミッション特装用レバー シ I 22-116
- ・トランスミッション PTO <エアコントロール式> (大容量型) シ I 22-94
- ・トランスミッション PTO <エアコントロール式> (低速型) シ I 22-90
- ・トランスミッション PTO <エアコントロール式> (標準型) シ I 22-90
- ・トランスミッション PTO エアシリンダー Assy シ I 22-98
- ・トランスミッション PTO <バキュームコントロール式> (大容量型) シ I 22-106
- ・トランスミッション PTO <バキュームコントロール式> (低速型) シ I 22-100
- ・トランスミッション PTO <バキュームコントロール式> (標準型) シ I 22-100
- ・トランスミッション PTO パワーチャンバー Assy シ I 22-112
- ・トランスミッション本体 シ I 22-46

な ~ の

- ・ナックル & キングピン <FK> シ I 26A-32
- ・ナックル & キングピン <FM> シ I 26A-38
- ・燃料噴射時期の点検, 調整 エ 13A-24

は ~ ほ

- ・パーキングブレーキ Assy シ I 22-32
- ・パーキングブレーキクイックリリースバルブ シ II 36B-16
- ・パーキングブレーキコントロール シ II 36A-6
- ・パーキングブレーキコントロール シ II 36B-6
- ・パーキングブレーキサポートプレート & シュー Assy シ II 36A-14
- ・パーキングブレーキシュークリアランス調整 シ II 36A-5
- ・パーキングブレーキスプリングチャンバー シ II 36B-14
- ・パーキングブレーキチェックバルブ シ II 36B-17
- ・パーキングブレーキリンケージ シ II 36B-12
- ・パーキングブレーキレバー Assy シ II 36A-7
- ・パーキングブレーキレバー引きしろの調整 シ II 36A-5
- ・ hidro マスター シ II 35B-36
- ・ hidro マスターの機能点検 シ II 35B-29
- ・バキュームポンプ シ II 35B-66
- ・バルブクリアランスの点検, 調整 エ 11A-11
- ・パワーシフト Assy シ I 22-26

本書の編集—索引

- ・パワーステアリングオイルタンク シⅡ 37-52
- ・パワーステアリングオイルポンプ〈自動車機器製〉 シⅡ 37-44
- ・パワーステアリングオイルポンプ〈日本パワーステアリング製〉 シⅡ 37-48
- ・ハンドコントロールバルブ シⅡ 36B-8
- ・ヒーター & ベンチレーションシステム シⅡ 55-14
- ・ビスカスカップリング式 LSD シⅠ 27-46
- ・ピストン エ 11A-30
- ・左側リヤビューミラー〈手動式ミラー調整〉 シⅡ 42-84
- ・左側リヤビューミラー〈リモコン式ミラー調整〉 シⅡ 42-86
- ・ヒューエルタンク エ 13A-38
- ・ヒューエルフィルター エ 13A-37
- ・ファンシュラウド エ 14-10
- ・フェンダー シⅡ 42-94
- ・フライホイール エ 11A-50
- ・フライホイール PTO エ 11A-44, 46
- ・フライホイール PTO〈電磁クラッチ付〉 エ 11A-48
- ・フライホイール PTO〈電磁クラッチなし〉 エ 11A-46
- ・フルフローティングキャブチルトシステムの機能確認 シⅡ 42-39
- ・フルフローティングキャブチルトのエア抜き シⅡ 42-38
- ・フルフローティングキャブチルトのオイル交換 シⅡ 42-36
- ・フルフローティングキャブチルトの調整 シⅡ 42-34
- ・フルフローティング式キャブマウンチグ & チルト シⅡ 42-56
- ・ブレーキ液の交換 シⅡ 35A-48
- ・ブレーキ液の交換 シⅡ 35B-22
- ・ブレーキ系統のエア抜き シⅡ 35A-50
- ・ブレーキ系統のエア抜き シⅡ 35B-24
- ・ブレーキシュークリアランスの初期設定フロント〈オートアジャスト式ホイールシリンダー〉
シⅡ 35A-92
- ・ブレーキシュークリアランスの初期設定フロント〈オートアジャスト式ホイールシリンダー〉
シⅡ 35B-57
- ・ブレーキシュークリアランスの初期設定リヤ〈オートアジャスト式ホイールシリンダー〉 シⅡ 35A-117
- ・ブレーキシュークリアランスの初期設定リヤ〈オートアジャスト式ホイールシリンダー〉 シⅡ 35B-65
- ・ブレーキシュークリアランスの調整〈φ320 ドラムブレーキ (マニュアルアジャスト式)〉 シⅡ 35A-54
- ・ブレーキシュークリアランスの調整〈φ400 ドラムブレーキ〉 シⅡ 35A-54
- ・ブレーキシュークリアランスの調整〈φ410 ドラムブレーキ〉 シⅡ 35A-55
- ・ブレーキシュークリアランスの調整〈マニュアルアジャスト式〉 シⅡ 35B-28
- ・ブレーキフルードタンク シⅡ 35A-160
- ・ブレーキペダル Assy シⅡ 35B-32
- ・ブレーキペダルの遊び点検 シⅡ 35A-52
- ・ブレーキペダルの遊び点検 シⅡ 35B-27
- ・ブレーキマスターシリンダー Assy シⅡ 35B-35
- ・フレームの点検・修正 シⅡ 41-2
- ・プレッシャープレート & カバー Assy 〈C5〉 シⅠ 21-42
- ・プレッシャープレート & カバー Assy 〈C7〉 シⅠ 21-52
- ・フロアーコンソール (2名乗員) シⅡ 42-119
- ・フロアーコンソール (3名乗員) シⅡ 42-119
- ・フロアーサイレンサー シⅡ 42-118
- ・フロアーマット シⅡ 42-118

本書の編集索引

- ・プロペラシャフトの脱着 シ I 25-5
- ・プロペラシャフトのバランス量の調整 シ I 25-32
- ・フロントアクスル シ I 26A-32
- ・フロントグリル シ II 42-92
- ・フロントコーナーパネル シ II 42-91
- ・フロントサスペンション脱着の準備作業 シ II 33-8
- ・フロントパネル シ II 42-90
- ・フロントピラートリム シ II 42-130
- ・フロントプロペラシャフト〈軽 P4, P4〉 シ I 25-18
- ・フロントプロペラシャフト〈P8〉 シ I 25-22
- ・フロントプロペラシャフト〈P10〉 シ I 25-28
- ・フロントホイールブレーキ Assy シ II 35B-50
- ・フロントホイールブレーキ Assy 〈φ320 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-86
- ・フロントホイールブレーキ Assy 〈φ400 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-98
- ・フロントホイールブレーキ Assy 〈φ410 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-102
- ・フロントホイールブレーキ Assy 〈ディスクブレーキ〉 シ II 35A-94
- ・ベッド シ II 42-118
- ・ヘッドライニング〈除くローラーフキャブ〉 シ II 42-124
- ・ヘッドライニング〈ローラーフキャブ〉 シ II 42-128
- ・ホイールアライメントの調整 シ I 26A-8
- ・ホイール&タイヤ シ I 31-4
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈φ320 ドラムブレーキオートアジャスト式〉 シ II 35A-91
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈φ320 ドラムブレーキマニュアルアジャスト式〉 シ II 35A-90
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈φ400 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-101
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈φ410 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-106
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈オートアジャスト式〉 シ II 35B-56
- ・ホイールシリンダー Assy フロント〈マニュアルアジャスト式〉 シ II 35B-55
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈φ320 ドラムブレーキオートアジャスト式〉 シ II 35A-116
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈φ320 ドラムブレーキマニュアルアジャスト式〉 シ II 35A-114
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈φ320 ホイールパーク付〉 シ II 35A-118
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈φ400 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-128
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈φ410 ドラムブレーキ〉 シ II 35A-134
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈オートアジャスト式〉 シ II 35B-64
- ・ホイールシリンダー Assy リヤ〈マニュアルアジャスト式〉 シ II 35B-62
- ・ホイールハブ&ブレーキドラム〈ドラムブレーキ〉 シ I 26A-14
- ・ホイールハブ&ブレーキドラム〈ドラムブレーキ〉 シ I 27-12
- ・ホイールハブ&ローター〈ディスクブレーキ〉 シ I 26A-22
- ・ホイールハブ&ローター〈ディスクブレーキ〉 シ I 27-22
- ・ホーン シ II 35A-167

ま ~ も

- ・マッドガード〈FK〉 シ II 42-98
- ・マッドガード〈FM〉 シ II 42-99
- ・マフラー エ 15-22
- ・右側リヤビューミラー〈手動式ミラー調整〉 シ II 42-80
- ・右側リヤビューミラー〈リモコン式ミラー調整〉 シ II 42-82
- ・無負荷最低回転, 最高回転の点検, 調整 エ 13A-28

本書の編集 - 索引

- ・メインシャフト Assy <O/D> シ I 22-62
- ・メインシャフト Assy <D/D> シ I 22-72

や ~よ

- ・油圧の測定 エ 12-12

ら ~ろ

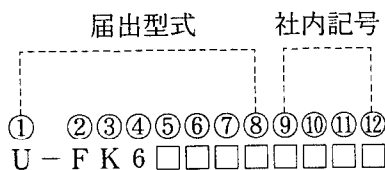
- ・ラジエーター エ 14-10
- ・リーフスプリング シ II 33-10
- ・リーフスプリング シ II 34A-10
- ・リザーバータンク エ 14-13
- ・リダクション & デファレンシャル シ I 27-36
- ・リダクションピニオン Assy シ II 27-56
- ・リヤカバー シ I 22-32
- ・リヤクォーターガーニッシュ シ II 42-93
- ・リヤサスペンション脱着の準備作業 シ II 34A-8
- ・リヤトリム シ II 42-132
- ・リヤプロペラシャフト <軽 P4, P4> シ I 25-6
- ・リヤプロペラシャフト <P8> シ I 25-10
- ・リヤプロペラシャフト <P10> シ I 25-14
- ・リヤホイールブレーキ Assy シ II 35B-58
- ・リヤホイールブレーキ Assy <φ320 ドラムブレーキ> シ II 35A-108
- ・リヤホイールブレーキ Assy <φ400 ドラムブレーキ> シ II 35A-124
- ・リヤホイールブレーキ Assy <φ410 ドラムブレーキ> シ II 35A-130
- ・リヤホイールブレーキ Assy <ディスクブレーキ> シ II 35A-120
- ・リヤボデー シ II 42-143
- ・リレー & ヒューズボックス シ II 42-134
- ・ルーフガーニッシュ シ II 42-92
- ・冷却系統のエア抜き エ 14-8
- ・冷却系統の洗浄 エ 14-6
- ・冷却水の交換 エ 14-6
- ・冷媒チャージ作業 シ II 55-10
- ・冷媒量の点検 シ II 55-10
- ・レギュレーターバルブ エ 12-19
- ・レジャーシングバルブ シ II 35A-164
- ・ロードセンシングバルブ シ II 35A-84
- ・ロードセンシングバルブ シ II 35B-48
- ・ロードセンシングバルブの機能点検 シ II 35A-56
- ・ロードセンシングバルブの機能点検 シ II 35B-30
- ・ロワーカバー シ II 42-132

わ

- ・ワイパー & ウォッシャー シ II 42-102

型式記号表示要領

車両型式



U-		F	K	6	16	K	Z	K Q □ E
番号	①	②	③	④	⑤ ⑥	⑦	⑧	⑨ ⑩ ⑪ ⑫
区分	公害規制適合車を示す	車種区分を示しキャブオーバートラックはすべて「F」で示す	基本積載量及び駆動方式を示す	同一車種内での開発順序を示す	特殊仕様区分及びエンジン区分を示す	ホイールベース区分を示す	車両の種別用途、形状等の仕様区分	種別、社内記号
記号	U	F	K	6	15 16	以上～未満(m)	無記号カーゴ、その他	無記号標準仕様
						D 2.9～3.2	D ダンプ	B ロールーフキャブ
号	W	F	L	M	新型ファイター	E 3.2～3.5	G コンテナ	C コンクリートポンプ車
					4～5.5トンクラス4×2	F 3.5～3.8	R セミトレ	F 消防車
平成元年規制適合車	U	F	L	M	4～5.5トンクラス4×4	G 3.8～4.1	W ダフルキャブ	K 簡易クレーン付仕様
					7～8トンクラス4×2	H 4.1～4.4	Z 大型仕様車FK系	M ミキサー
平成二年規制適合車	W	F	L	M	66 6D15-T3 増トン仕様 (FM系)	J 4.4～4.7		Q カスタム
					66 6D15-T3 後輪エアサスペンション	K 4.7～5.0		U 低床車
		F	L	M	67 6D16 後輪エアサスペンション	L 5.0～5.3		N バキュームサーボブレーキ (無記号はエアオーバーブレーキ)
						M 5.3～5.6		E 広幅キャブ (FM系, ⑩ セミトレは無記号で広幅キャブ)
						U 7.1～7.4		

本書の編集 - 索引

装置型式表示要領

装置名	型式表示	記号説明
エンジン		ターボチャージャー付 開発順序 ディーゼルエンジンのイニシャル シリンダー数 (6 : 6気筒)
クラッチ		ディスク外径 フェーシング材質 (W : ウーブン, M : セラメタ) 主として使用される車種の積載量 (トン数) クラッチのイニシャル
トランスミッション		前進変速段数 かみ合い方式 (S : シンクロメッシュ) 開発順序 主として使用される車種の積載量 (トン数) トランスミッションのイニシャル
トランスファー		主として使用される車種の積載量 (トン数) トランスファーのイニシャル
プロペラシャフト		主として使用される車種の積載量 (トン数) プロペラシャフトのイニシャル
フロントアクスル		車種の区分 (T : トラック) 主として使用される車種の積載量 (トン数) フロントアクスルのイニシャル

本書の編集 - 索引

装置名	型式表示	記号説明
フロントアクスル	<p style="text-align: center;">F 32 W</p>	全輪駆動 主として使用される軸許容荷重容量 (トン数) フロントアクスルのイニシャル
リアアクスル	<p style="text-align: center;">R 4 T</p>	車種の区別 (T : トラック) 主として使用される車種の積載量 (トン数) リアアクスルのイニシャル
リダクション&デファレンシャル	<p style="text-align: center;">D 05 0 H</p>	歯形 (H : ハイポイドギヤ) 開発順序 主として使用される車種の積載量 (トン数) リダクション&デファレンシャルのイニシャル

本書の編集－グループ分類

グループ分類

- ・ファイター整備解説書は、次のように分冊し作成している。
 - ファイター 整備解説書 6D1 型エンジン……………グループ 11～15 を記載している。
 - ファイター 整備解説書 シャシー I……………グループ 10, 21～31 を記載している。
 - ファイター 整備解説書 シャシー II……………グループ 33～55 を記載している。
 本書の編集及びグループ 00 ゼネラルはすべてに記載している。
- ・別冊の関連整備解説書を併せて活用すること。
 - ファイター パワータード整備解説書
 - ファイター 電子制御式インジェクションポンプシステム整備解説書
 - ファイター オートマチックトランスミッション整備解説書
 - ファイター ABS/ASR 整備解説書
 - ファイター エレクトリカルシステム整備解説書
- ・本文は系統別にグループ分類し編集している。
- ・各グループの記載内容は、整備要領のほか諸元、整備基準、給油脂、シール剤、特殊工具及びトラブルシューティングを記載している。
- ・ページ番号は各グループごとに「1」から始まる。

ファイター 整備解説書 6D1 型エンジン整備解説書

グループ No.	グループ名称	内 容
00	ゼネラル	外観、パワーライン一覧表、シャシー番号、エンジン番号、ネームプレート、コーションプレート、整備作業時の注意事項、標準締付けトルク表、定期交換部品一覧表
11A	エンジン	エンジン本体のほか、フライホイールPTO
※	パワータード	パワータードシステム
12	ルブリケーション	潤滑系統、オイルプレッシャーウォーニング回路
13A	ヒューエル&エンジンコントロール	燃料系統
※	電子制御式インジェクションポンプシステム	燃料系統
14	クーリング	冷却系統、ウォーターレベルウォーニング回路
15	インテーク & エキゾースト	吸排気系統及びターボ、インタークーラー

※印は別冊の関連整備解説書を参照する。

ファイター 整備解説書 シャシー I

グループ No.	グループ名称	内 容
00	ゼネラル	外観、パワーライン一覧表、シャシー番号、エンジン番号、ネームプレート、コーションプレート、整備作業時の注意事項、標準締付けトルク表、定期交換部品一覧表
10	エンジンの脱着	車両からのエンジンの取外し、取付け
21	クラッチ	クラッチ本体及びクラッチコントロール系統
22	マニュアルトランスミッション	T/M本体及びT/Mコントロール系統、T/MPTO (エア、バキューム) コントロール回路、フルパワーPTO、PTOインジケーター回路

本書の編集－グループ分類

グループ No.	グループ名称	内 容
※	オートマチックトランスミッション	A/Tの脱着
24	トランスファー	T/F本体及びフロントドライブ，H-L切り替えインジケータ回路
25	プロペラシャフト	リヤ及びフロントプロペラシャフト，センターベアリングAssy
26A	フロントアクスル	アクスル，ホイールアライメント等
26B	フロントアクスル	アクスルドライブ機構，ホイールアライメント等，フロントドライブインジケータ回路
27	リヤアクスル	アクスルドライブ機構
31	ホイール&タイヤ	ホイール&タイヤ

※印は別冊の関連整備解説書を参照する。

ファイター 整備解説書 シャシー II

グループ No.	グループ名称	内 容
00	ゼネラル	外観，パワーライン一覧表，シャシー番号，エンジン番号，ネームプレート，コーションプレート，整備作業時の注意事項，標準締付けトルク表，定期交換部品一覧表
33	フロントサスペンション	リーフサス機構
34A	リヤサスペンション（リーフ）	リーフサス機構
34B	リヤサスペンション（エア）	エアサス及びリーフサス機構，ハイトコントロール機構
35A	ブレーキ（エアオーバーハイドロリック）	ブレーキ系統，作業用補助制動装置，エキブレ，エアコンプレッサー，エアドライヤー，各ウォーニング及びインジケータ回路
35B	ブレーキ（バキュームサーボ）	ブレーキ系統，エキブレ，バキュームポンプ，各ウォーニング及びインジケータ回路
※	ABS/ASR	アンチロックブレーキシステム/アンチスピンレギュレータ等
36A	パーキングブレーキ（センターブレーキ）	センターブレーキ本体，パーキングブレーキ系統
36B	パーキングブレーキ（ホイールパーキング）	ハンドコントロールバルブ，スプリングチャンバー，パーキングブレーキ系統
37	ステアリング	ステアリング系統，P/Sオイルポンプ，SSPS等
41	フレーム	フレーム補修
42	キャブ & ボデー	キャブマウンティング & チルト，ドア，外装品，内装品等及びリヤボデー等
※	エレクトリカルシステム	ワイヤリングハーネス，バッテリー，ヒューズ，始動回路，充電回路，ライティングシステム，メーターシステム，ウォーニング & インジケータシステム，その他ワイパー，カーオーディオ等
55	ヒーター，エアコン & ベンチレーション	ヒーター，エアコン及びベンチレーション

※印は別冊の関連整備解説書を参照する。

用語，単位

本書の用語，単位は次のように定めている。

• 前 後

車両の進行方向側を前，後退方向側を後とする。

• 左 右

車両の進行方向に向かい，それぞれ左及び右とする。

• 整備基準用語

(1) 基準値

設計上の呼び寸法，部品単一の設計上の寸法または部品を組立てたときの部品相互の標準すきま，あるいは Assy の標準値を示す。

[] 内は基本径を示す。

(2) 限 度

性能上，強度上からこれ以上使用できず，部品交換または修理を必要とする数値である。

• 締付けトルク

ボルト，ナット等の締付け過不足は性能上とくに重要である。したがって締付け部位によっては締付けトルクを規定している。

ウェットの状態では締付けなくてはならない個所には，ウェットと指示している。指示がない個所はドライ状態と判断し規定の締付けトルクで締付ける。

締付けトルクを規定していない個所の締付けは，標準締付けトルク表にもとづき行う。

• 単 位

長さ，重さ，面積及び体積等はメートル法表示で指示している。

温度については，セ氏温度℃で表示している。

略 語

本書の略語は次の一覧表による。

略 語	フルネーム	略 語	フルネーム
インパネ	インスツルメント パネル	デフ	デファレンシャル
エアサス	エア サスペンション	トルコン	トルクコンバーター
エキブレ	エキゾースト ブレーキ	ハブリダ	ハブリダクション
コンロッド	コネクティング ロッド	フルトレ	フルトレーラーけん引車
セミトレ	セミトレーラーけん引車	ポールトレ	ポールトレーラーけん引車
ターボ	ターボチャージャー	リーフサス	リーフ サスペンション

本書の編集—用語，単位，略語

略 語	フ ル ネ ー ム	略 語	フ ル ネ ー ム
&	アンド	LSPV	ロードセンシングプロポーショニングバルブ
A/Hブレーキ	エアオーバーハイドロリックブレーキ	LSV	ロードセンシングバルブ
A/T	オートマチックトランスミッション	M/T	マニュアルトランスミッション
ABS	アンチロックブレーキシステム	MMAT	三菱メカニカルオートマチックトランスミッション
ASR	アンチスピンレギュレーター	MUT	マルチユーステスター
Assy	アセンブリ	MUTIC	マルチパーパスタイミングコントローラー
AUTO	オートマチック	NR 装置	最高回転数制御装置
ATF	オートマチックトランスミッションフルード	O/D	オーバードライブ
Cus	カスタム	Opt	オプション
D/D	ダイレクトドライブ	P/S	パワーステアリング
ECU	電子コントロールユニット	PTO	パワーテイクオフ
ELR	エマージェンシーロックングリトラクター	Rev	後退 リバース
Exh	エキゾースト	Std	標準 スタンダード
F/Aブレーキ	フルエアブレーキ	SW	スイッチ
FCTM	フィンガーコントロールトランスミッション	SSPS	車速感応式パワーステアリング装置
IC	集積回路	T/F	トランスファー
I/P	インジェクションポンプ	T/M	トランスミッション
LAC	ライティングアラームコントロールユニット	V/Sブレーキ	バキュームサーボブレーキ
LCD	液晶表示	4WD	4輪駆動
LED	発光ダイオード	1st, 2nd, 3rd, 4th.....	1速, 2速, 3速, 4速.....
LSD	リミテッドスリップデファレンシャル	3-Way M/V	3-Way マグネットバルブ

記載内容の説明

● 構造・作動

- (1) 従来から装着している装置に関しては、内容を簡略して記載している。
- (2) 新装置に関しては、系統の説明や作動状態を詳細に記載している。

● 諸元

整備に関係する内容について記載している。

● トラブルシューティング

故障の症状と要因を対比して記載している。

● 車上での点検、調整

車載状態で行う点検、調整を記載している。取扱説明書に記載している内容は、本項では説明していない。

- 例：バルブクリアランスの点検、調整
クラッチフルードの交換及びエア抜き
MUTによる点検

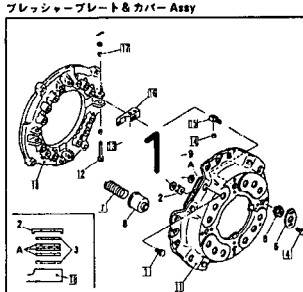
● 整備要領

原則として見開きページで整備要領が理解できるように説明し、補足説明として整備の要点を記載している。

本書の体裁について

クラッチ本体

プレッシャープレート&カバー Assy



●分解順
1 ストラップボルト
2 ワッシャー
3 リリースレバー
4 ボ
5 リ
6 リ
7 プレッシャースプリング
8 プレッシュアースプリングトップ
9 リアーンスプリング
10 リリースレバープレート
11 クラッチカバー
12 リリースレバーピン
13 アイホルトピン
14 プッシュ
15 リリースレバーアイボルト
16 リリースレバー
17 フォッシュ
18 プレッシュアープレート
A: ストラッププレート

●組立て順
分解の逆
1a ラーチレバー
1b プレート

注意
* 分解時に各部品に白いマークを付けておくこと。
* フォッシュ 14、17 は真状が認められない限り取外さないこと。

整備基準 単位: mm

部位	点検箇所	基準値 []内は標準値	限度	基準	
1	ストラップボルトとストラッププレートの隙(付1)	T=1~0.4kgm	0.3	交換	
1, 11	ストラップボルトとストラッププレートのすきま	0.2~0.16	-	-	
4	ボルト(ストラッププレートの取付用)	T=0.8~0.9kgm	-	-	
7	プレッシャー スプリング	付録49(1) 2.9kg	2.3kg	交換	
12, 17	リリースレバー	のすきま	(10) 0.02~0.11	0.4	交換
13, 14	アイホルトピン	すきま	(10) 0.02~0.12	0.4	交換
16	リリースレバーの長さ	51.5±1.0	-	調整	
18	プレッシャー プレート	厚さ 平面度	23.6±0.1 0.35以下	21 0.2	交換 修正または交換
	ストラップボルトのねじ穴内径	10.2~10.25	10.5	交換	

部位	目	所	油種類、シール剤	油 量
1	ねじ穴内	3	ロックタイト272	-
10, 16	リリースレバーに塗布	3	二硫化モリブデングリース	-
12, 17	リリースレバーの接触部に塗布	3	二硫化モリブデングリース	-
13, 14	アイホルトピンとフォッシュの接触部に塗布	3	二硫化モリブデングリース	-
15	リリースレバーアイボルトのねじ穴内径に塗布	3	潤滑油	-

●整備の要点

5.11 ストラップボルトとストラッププレートのすきま
高定価が限度以上の場合は不具合部品を交換する。
A: ストラッププレート

7 プレッシュアースプリングの取付け
プレッシャープレート18を研摩停止した場合は、プレートとプレッシュアースプリング7の間に研摩跡を除去し、研摩用ワッシャーAを組み込む。

研摩許す量	ワッシャーの種類及び枚数
1.0mm未満	2 皿
1.0mm以上2.0mm未満	1.2mmを1枚
2.0mm以上3.0mm未満	1.2mmを2枚または1.3mmを1枚

1. ……分解、組立て図：装置の分解立体図を示す。組立て時に断面図が必要となしのみ組立て図を記載している。
1a ……部品名称は分解順の一例を示す。
1b ……組立て順が分解順と異なるときはその組立て順序の一例を示す。
2. ……整備基準、締め付けトルクを部位ごとにまとめて記載している。
3. ……給油脂及びシール剤使用箇所を部位ごとにまとめて記載している。
4. ……使用する特殊工具をまとめて記載している。
5. ……1～4までの説明では、整備要領が理解しにくいときに補足説明で整備の要点を記載している。

本書の編集 - 記載内容の説明

本文中で整備基準，整備要領等を記載していることを示す。

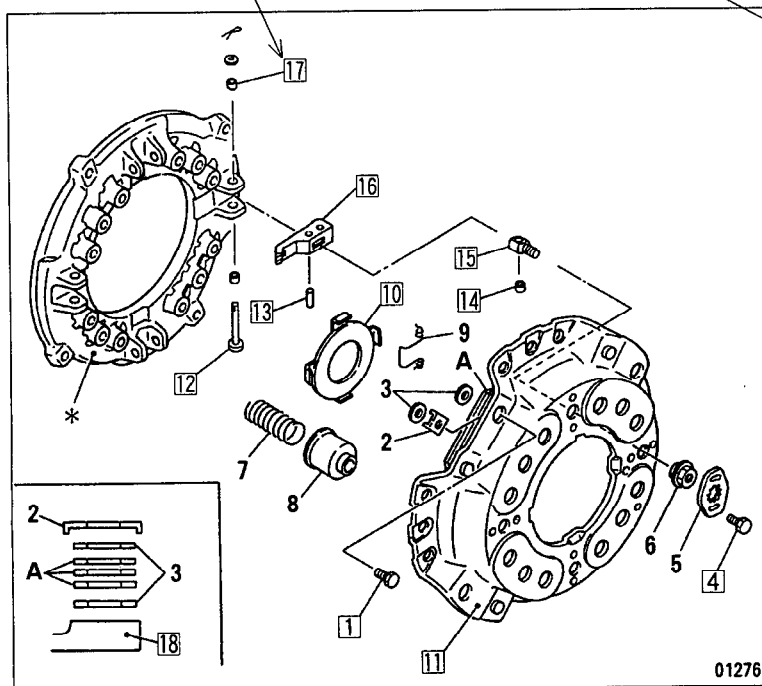
分解順の一例を示す。

部品 Key No. を示す。
本文中もこの番号を統一して使用している。

別の項で整備要領を説明していることを示す。

クラッチ本体

プレッシャープレート & カバー Assy



●分解順

- 1 ストラップボルト
- 2 ワッシャー
- 3 ワッシャー
- 4 ボルト
- 5 ロックプレート
- 6 サポートナット
- 7 プレッシャースプリング
- 後述参照
- 8 プレッシャースプリングキャップ
- 9 リターンコイル
- 10 リリースレバープレート
- 11 クラッチカバー
- 12 リリースレバーピン
- 13 アイボルトピン
- 14 ブッシュ
- 15 リリースレバーアイボルト
- 16 リリースレバー
- 17 ブッシュ
- * プレッシャープレート
- △△ ページ参照

リペアキット：クラッチリリースレバーキット

A：ストラッププレート

この項では，直接整備しないが，各要領の対象となる部品を示す。

リペアキットがあることを示す。

●組立て順

分解の逆順で行う。

- 16→17→12→10→9→8→7→6→5→4→3→2→1
14→15→13

注意！

- 分解前に各部品に合いマークを付けておくこと。
- ブッシュ 14, 17 は異状が認められない限り取外さないこと。

組立て順が，分解の逆順と異なるとき一例として表示する。

本書の編集 - 記載内容の説明

関連する整備基準のみを示す。

T = 規定締付けトルクを示す。

ウェットで締付けることを示す。

整備基準

単位：mm

部 位	点 検 個 所	基 準 値 〔 〕内は基本径	限 度	処 置	
4	コンロッドキャップ取付けナット	T = 8 ~ 18kgm	-	ウェット	
7	コンロッドのエンドプレー	0.15 ~ 0.45	0.6	交 換	
10, 12	ピストンとシリンダーライナーのすきま	6D14	〔110〕 0.137 ~ 0.159	-	ピストンまたはシリンダーライナー交換
		6D15-T	〔113〕 0.146 ~ 0.175	-	
		6D16	〔118〕 0.075 ~ 0.105	-	

関連する部品 Key No. を示す。

関連する油脂類及びシール剤のみ示す。

指定銘柄を示す。

相手部品を示す。

給油脂及びシール剤使用箇所

部 位	個 所	油 脂 類, シ ー ル 剤	油 量
2	オイルパン取付け面に塗布	スリーボンド1207C	-
	オイルパン	エンジンオイル	* 5.5 ℓ
⇒ 3, 5	ねじ部に塗布	エンジンオイル	-
9	内周に塗布	エンジンオイル	-

*全油量は約 12 ℓ である。

関連する部品 Key No. を示す。

油量を示す。

*マークは全油量が別に定められていることを示す。

部位が 2 箇所あることを示す。